



西庁舎の再開発・石部駅の早期着工について

無会派 ● 大島 正秀 議員

問 建て替え案の中で西庁舎跡地の計画は。

答 新庁舎の整備にあたり、平成33年度に行政機能の集約化を図ります。この予定に合わせ今年度に公共施設等マネージメント推進委員会を立ち上げ、有識者や市民の代表の方などを交えて方向性について議論を深めます。

石部駅の改善・改築について

問 駅舎の計画図面について、JR西日本との協議の進捗状況は。

答 駅舎にかかる検討素案を基に合意に向けて協議中です。今年度

駅舎自由通路デザインパース作成業務を4月に発注、外観デザインの検討を含め基本計画の作成を行います。

問 石部駅北側の用地買収は。

答 駅利用者の利便性を高めるため石部駅北口広場を計画しており、

土地所有者に対しアクセス道路及び石部駅北口広場の計画について丁寧な説明を行いながら進めています。

問 駅舎南口前にある公園の利用については、普段から利用者が少ない公園を廃止して送迎の駐車場に転用すれば、ラッシュ時の混雑の緩和にも繋がると思いますが。

答 現在、公園としての機能を維持管理していますが、地元との関連なども含めて全体的な構想の中で検討していきます。

問 駅の進入路は。

答 公園の有効利用の検討も含めて道路管理者、公安委員会等との協議を進めていきます。



道路整備・庁舎周辺美化 子どもを犯罪から守るには？

誠心会 ● 小林 義典 議員



市内道路整備について

問 国道・県道・市道と

市内の道路整備計画は。

答 国道は4車線化に向けて要望活動を展開しています。県道については、2018年3月に県の公表されたアクションプログラムに示されており、早期実現に向けて要望を行なっています。

市道の補修整備計画については、平成26年3月に実施した道路ストック総点検により、橋梁、補修などの長寿命化計画を作成し、国の支援をいただきながら取り組んでいます。

庁舎周辺の美化について

問 東西庁舎周辺の雑草が伸びて見苦しいとの批判をつけて対処は。

答 日常的な清掃と除草作業は、専門業者に業務委託をしており、西庁舎周辺の雑草に関しては、教育部職員が

適時、除草作業をしております。

子どもを犯罪から守る取り組みについて

問 子どもたちを犯罪から守り、犯罪を防ぐ施策は。

答 守る取り組みとして、教師、保護者、地域の方々との連携で立ち当番、そして千名のスクールガードの方々の見守り。身を守るためスマホの使用にあたっての注意点指導。通学路の安全点検は、定期的に行なつて保護者と学校、地域が連携を取っています。防犯ブザーを無償配布し、有効な手段として子どもに指導しています。

